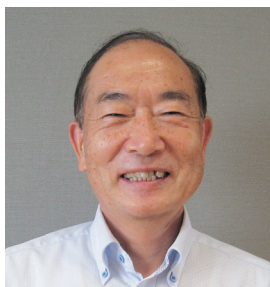


地震時の死者ゼロを目指す減災まちづくり

たいしんだより



国立大学法人
名古屋工業大学
高度防災工学研究センター

客員教授
かわばた ひろふみ
川端 寛文

皆さま、あけましておめでとうございます。

私は、全国で木造住宅の安価な耐震改修技術を普及させることを仕事としています。昨年度からは京都大学防災研究所との共同研究で、松前町をはじめ全国4カ所、建築士・大工さんに対して市ぐるみ・町ぐるみの勉強会の開催と住民の皆さまに向けた「たいしんだより」を発行し、耐震改修の必要な人が、より気楽に踏み



輪島市の古民家▶

出せるような環境づくりを目指しています。松前町以外の他の地区もいろいろな展開があります。石川県輪島市では、古くて大きな玉石基礎の住宅が多くあって、今年は、それを安価に耐震改修する技術を研究しようとしています。愛知県田原市では、小学校区ごとの防災活動と耐震改修の推進を結び付ける取り組みを進めています。今年はさらに地区が増え、新しい展開があることを期待したいと思っております。

たいしんコラム「たわわ祭でストローハウス作り」



◀ ストローハウス作り

リレーコラム第4回は、松前町建築協議会事務局の松下です。

昨年11月11、12の両日、エミフルMASAKI 駐車場で行われた「第9回たわわ祭」に松前町建築協議会として出店しました。

熊本地震被災状況のパネル展示、耐震補強工法の展示、耐震化の仕組みを勉強できるストローハウス作りを行いました。中でも、ストローハウ

ス作りは、子どもたちに大好評。ストローとクリップを使って、さまざまな構造の家を作り、どんな構造の建物が地震に強いかを学ぶことができます。建物の軸組みや補強方法などを詳しく理解していなくても、楽しく取り組むことができます。パネル展示では、地震による建物倒壊の恐ろしさを見てもらい、耐震補強の重要性を理解していただきたいと思います。耐震補強工法の展示では、実際の補強方法を見て確認してもらい、補強工事がどのような工程で行われるか知っていただくことができました。

各地区に何って、ストローハウス作りが体験できる「地震対策に関する講座」を開催することができます。興味がある場合は、まちづくり課係(☎985-4136)までご連絡を。